

# 第26回「議員と語りかい」報告書

2班 (No.1)

開催日	平成30年 5月11日 (金) 19時00分 ~ 20時30分		
開催場所	竹子集会センター		
団体名	据石ヶ岡地区自治公民館、 稲荷地区自治公民館、宮久地区自治公民館、 宮川内地区自治公民館	参加 人員	13人 (男12人：女 1人)
出席議員	松元 深、下深迫孝二、鈴木てるみ、徳田 修和、松枝 正浩、蔵原 勇		
役割分担	班 長 ( 松元 深 ) 副班長 ( 蔵原 勇 ) 記録係 ( 鈴木てるみ )		
テーマ及び具 体的な内容	市政及び地区に関する問題点 ・竹子小周辺の住宅について ・国道504号について ・防災マップについて		

意見交換での主な意見等	◆は参加者の発言 ◇は議員の発言
	◆本会の意見の取り扱いは、どうなっているのか。 ◇班で集約し内容ごとに班または必要があれば常任委員会で対応する。
	◆竹子小の児童が減少し、昨年に特認校の認定を受けた。特認校校区の公営住宅については割安にするとか入居しやすいようにしてほしい。 ◇議会でも質問している。研究して取り組んでいきたい。
	◆この地域は昭和30年代から簡易水道事業に取り組んできた。老朽化してきているが、新しくすると多額の資金が必要。市議会の知恵を貸してほしい。 ◇水は生活するうえで必要なものなので、要望として受けとめ取り組んでいきたい。
	◆竹子は国道504号を中心に成立っている地域である。工事の進捗はどうなっているか。 ◇国の予算に国道504号に関するものがなかったので、確認して報告したい。

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆交通安全協会溝辺支部が解散した。学童パトロールを週 1 回やっているが、空港があるのに交通安全協会の支部がないのはいかがなものか。ボランティア募集をするとか、検討できないか。

◇何とか組織としてできないか模索中であり、もう少し時間をいただきたい。

※その後、溝辺支部が結成される予定となった。

◆この辺りは池が多い。決壊による被害が心配される。防災マップは良いものができたが、外の防災無線が聞こえるか集落に入ってチェックしてほしい。祝儀園集落はほとんど聞こえない。

◇防災無線はいざというときには大変重要であるので、調査をして回答する。

意見交換での主な意見等 ◆空港の運用時間が 1 時間延長された。騒音の多いところは補助金が出たが、宮久地区が対象地区に入っていないので地区民からなぜ入っていないのかと質問をされるがいきさつがわからなく説明ができない。雨が降る前は宮久地区の真上を通り、テレビや電話も聞こえない状況である。出来れば騒音状態を調査してほしい。

◇県が主体となっているので、再調査できないか要望を出していく。

◆身障者の団体はメンバーが減少してきており、市は個人情報で教えてくれない。例えば身障者協会を通して温泉券を配布するようになれば把握することができるし、2020年の身障者スポーツ大会の入場券を配布すればメンバーの掘り起こしになると考える。議員の力を貸してほしい。

◇協会から配布できる形を勉強していきたい。